

ロバ隊長クイズ【答え】

1. ○
2. × 65 歳以上の 6.7 人に1人
軽度認知障害(MCI)も含めると、65歳以上の3. 3人に1人
3. ○
4. ○ MCI の場合、生活習慣の改善等で回復したり、認知症への進行を遅くすることが期待できます。MCI であることが気づかれずにいる人も少なくない。
5. ○
6. × 認知症は、「全てのことを忘れる、何もできなくなる」というものではなく、本人の意思や感情は残されています。
【新しい認知症観】〔出典：厚生労働省〕
認知症になったら、何もできなくなるのではなく、認知症になっても、一人ひとりができることや、やりたいことがあり、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方
7. ×
8. × 認知症の人への対応
3つのない「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」
※大きな声で注意したり、怒ったりしないで、ゆっくり話を聞き、本人の気持ちに寄り添った対応を心がけることが大切です。
9. × 世界アルツハイマーデー 9月21日（認知症の啓蒙を行う国際的な日）
10. ○ ①運動 日常生活で積極的に体を動かす。1日30分程度の運動習慣を。
頭を使いながら、運動をするとさらに効果が上がります。
②栄養 栄養バランスの取れた食事を3食とりましょう。
毎食、たんぱく質(魚、肉、大豆製品、乳製品等)をとりましょう。
③社会参加 サロン、ボランティア活動、カラオケ、趣味の集まりなど、できるだけ、外出の機会を作り、人との交流を図りましょう。
※生活習慣病の予防・重症化予防（高血圧、糖尿病、脂質異常症等）
～血管を丈夫に「動脈硬化の予防」～

《参考》

加齢によるもの忘れ	認知症の記憶障害
もの忘れを自覚している	もの忘れの自覚がない
体験したことの一部を忘れる	体験したこと自体を忘れる
ヒントがあれば思い出す	ヒントがあっても思い出せない
日常生活に支障はない	日常生活に支障がある
判断力は低下しない	判断力が低下する
何を食べたか思い出せない。約束をうっかり忘れてしまう。曜日や日付を間違えることがある。	新しい情報を覚えられない。少し前の経験そのものを忘れてしまうため、何度も同じことを尋ねる。

*部分的に忘れる

*記憶が抜け落ちる